

# 第77回排泄ケア講習会

日時：令和6年8月30日（金）19:00～20:00

会場：アクロス福岡 6階 606会議室 WEB視聴可能です

会場募集定員：50名

参加費：1,000円（会場参加・WEB参加共通）**正会員(個人)と学生は無料です**

申込・参加費支払締切日：8月28日（水）

Field<sup>※</sup>：A（排尿管理）

※ Field A：排尿管理 / Field B：排便管理 / Field C：感染対策 / Field D：その他（スキンケア・オムツは  
ずし・認知症・介護・保険 他）詳細はホームページ「排泄ケア認定制度のご案内」をご参照ください。

## テーマ：夜間頻尿に強くなろう

夜間頻尿とは夜間に排尿のために1回以上起きなければならないという愁訴と定義されており、下部尿路症状(LUTS)の中で最も頻度が高く、QOLを低下させる症状です。特に夜間排尿回数が2回以上の高齢者では、骨折・うつ病・要介護などのリスクが増加し、睡眠の質も低下し、死亡率にも悪影響を及ぼすと報告されており、治療により夜間排尿回数を2回未満に減らすことが治療のポイントとなります。しかし、実際に泌尿器科ですでに治療を行っている患者さんでも80%以上で夜間排尿回数が2回以上のままになっていることが報告されており、夜間頻尿に対しては治療が十分とは言い難いのが現状です。最近高血圧や糖尿病などで注目されている“クリニカル・イナーシャ(治療目標が達成されていないのに、治療が適切に強化されていない状態)”という用語がありますが、夜間頻尿はまさにこのクリニカル・イナーシャが非常に多い病態と言えます。本講演ではこのクリニカル・イナーシャからの脱却をテーマに当院における夜間頻尿診療について解説させていただきます。

- 情報提供：過活動膀胱治療薬「ベオーバ錠」についてのご紹介 キッセイ薬品工業株式会社
- 開会の挨拶：武井実根雄 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 理事長）
- 座長：武井実根雄 先生（原三信病院泌尿器科 部長）

## 講演

### 「夜間頻尿診療虎の巻～クリニカル・イナーシャからの脱却～」

講師：黒瀬 浩文 先生

（筑後市立病院 泌尿器科 科長／久留米大学医学部 泌尿器科学講座）

閉会の挨拶：今丸満美 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 副理事長） 福岡高齢者排泄改善委員会  
ホームページ2次元コード

共催：特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会、キッセイ薬品工業株式会社  
後援：福岡市泌尿器科医会、福岡市医師会、福岡県看護協会

NPO法人 福岡高齢者排泄改善委員会 事務局（月曜～金曜 9:00～17:00 土・日・祝日 休）  
〒812-0033 福岡市博多区大博町 1-8 TEL：092-282-5910 FAX：092-282-5812

